

NISSUI

サルモネラの選択分離培地 X-SAL寒天培地「ニッスイ」

サルモネラは、日本において発生件数が常に上位の代表的な食中毒菌です。
X-SAL寒天培地は、発色酵素基質を用いているため、
硫化水素非産生サルモネラも確実に選択分離できます。

特徴

- 本培地は、従来からの硫化水素産生による鑑別機能に加え、酵素基質の発色による鑑別機能を付加したサルモネラを選択分離用培地です。
- 1枚の培地で硫化水素産生サルモネラと非産生サルモネラを同時に鑑別することができます。このため、サルモネラの検出率を高めることができます。

培地の使用法

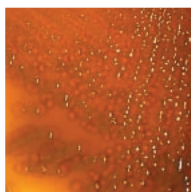
- 本品68.2gを精製水1,000mLに加温溶解し、約20mLずつシャーレに分注して平板とします。
注:高圧蒸気滅菌をしてはならない。
- 培地表面を十分に乾燥させてから使用します。
被検材料をそのまま、または増菌培養後塗布し、35~37℃で18~24時間培養します。

鑑別法

- サルモネラは黒色から緑色の半透明集落(硫化水素産生株は黒色から深緑色、非産生株は緑色)を形成します。
- サルモネラ以外の多くの腸内細菌はピンク~赤紫色の集落を形成します。
例えば大腸菌群は赤色不透明集落(まれに酵素基質を利用し集落中心部が青色になることがあります)、プロテウスは褐色透明集落を形成します。



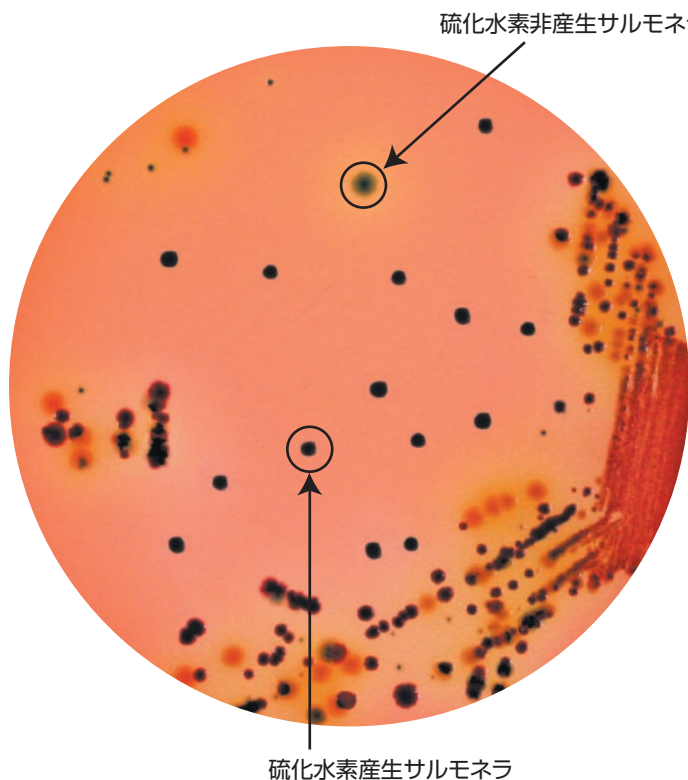
Salmonella H₂S(+) Salmonella H₂S(-)



Proteus属

Citrobacter属

Pseudomonas属



組成

68.2g(培地1L)中	
ペプトン	18.5g
肉エキス	2.5g
酵母エキス	1.0g
乳糖	10.0g
白糖	10.0g
L-リジン塩酸塩	5.0g
チオ硫酸ナトリウム	2.0g
クエン酸鉄アンモニウム	1.0g
クエン酸ナトリウム	1.0g
胆汁酸塩	2.0g
ニュートラルレッド	0.03g
発色酵素基質	0.2g
カンテン	15.0g
pH 7.0±0.2	

用途	品名	製品コード	包装	希望納入価(円)	状態	貯法・使用期限
サルモネラ の 選択分離培地	X-SAL寒天培地「ニッスイ」	05140	300g	16,000	顆粒	室温保存(要防湿) 3年間